

家庭での様子（高校期）

記載例

- 家庭でのお子さんの様子について、気になること、支援や配慮が必要なことについて（分かれば対応の仕方も）記入をしてください。
- 変化があった時に更新するとお子さんの成長の記録になります。

記入日	年	月	日	名前	記入した時の年齢	歳（年生）
-----	---	---	---	----	----------	-------

身の回りのこと・生活

食事 排泄 着替え 睡眠 片づけ 清潔 その他

（例）

- ・夏場に自分から水分補給をすることがないので、注意をお願いします。
- ・銘柄にこだわる食品がかなりあります。（チーズ： 乳業のプレーン 牛乳： 印の特濃）
- ・睡眠は、寝つきが悪く、起床や就寝時間が不規則になりがちです。
- ・忘れ物はリストの工夫で減っていますが、特別な持ち物の時は、個別に声掛けしてほしい。

対人関係・集団生活

友達とのかかわり 集団行動

（例）

- ・慣れている人でないと、なかなか友達の輪に入っていけないので、先生に間に入ってほしい。
- ・することがいくつもある時は、混乱するので、する順番を示してあげるとスムーズにできる。
- ・先の予測が苦手、気持ちの切り替えが苦手なので、あと 分 で終了だけど、大丈夫？ など具体的に数字を示して声掛けをお願いします。

コミュニケーション

ことばを話す ことばや指示を理解する 発音・吃音など

（例）

- ・一方的に話をし、人の話を聞いていないことがあります。話がかみ合わないこともあります。
- ・目から入った情報を理解することが得意ですが、耳から入った情報を理解・記憶することが苦手。特に長い文章で言われると混乱してしまいます。
- ・思ったことをそのまま言ってしまい、相手を怒らせてしまうことがあります。言ってはいけないこと（体や顔のこと）を確認するようにしています。

運動・外出・手先

運動 外出 手先

（例）

- ・よく転ぶのでケガが多い。
- ・鉛筆で字や絵を書くのが苦手。
- ・外出時に急に飛び出してしまうことがある。

感 覚

苦手な感覚 気づきにくい感覚

（苦手な感覚の例）大きな音 肌触り 手の汚れ におい 偏食がある を怖く感じる など
（気づきにくい感覚の例）温度 痛み ぶつかっても気づきにくい など

家庭での様子（高校期）

記載例

- 家庭でのお子さんの様子について、気になること、支援や配慮が必要なことについて（分かれば対応の仕方も）記入をしてください。
- 変化があった時に更新するとお子さんの成長の記録になります。

記入日	年	月	日	名前	記入した時の年齢	歳（年生）
-----	---	---	---	----	----------	-------

困っている時の様子やその対応

どんな時に困ったり不快に感じますか

（例）

- ・急な予定の変更があった時 ・うるさい時 ・急に話しかけられた時 ・痛みや不快がある時
- ・返答に困る質問をされた時 ・自由な時間など、今やることがわからない時 ・人と意見が違う時、対立する時

困ったり不快に感じた時にどんな行動をとりやすいですか

（例）

- ・動けなくなる ・黙ってしまう ・大きな声をあげる ・一方的に話す ・走り回る ・テンションが上がる（下がる） ・こだわりが強くなる ・ニヤニヤする ・耳をふさぐ ・無気力になる ・自傷・他傷 ひきこもる

対応の仕方が分かれば書いてください

（例）

- ・活動に見通しが持てるよう、絵や文字でスケジュールを示す ・別室でクールダウンさせる ・見守ってくれる人が寄り添う ・落ち着いてから、ゆっくり話す ・次の行動について、具体的な指示をする
- ・気持ちを代弁してあげる

興奮時の様子やその対応

どんな時に興奮したりしますか

（例）

- ・楽しすぎたり興味のあるものがあると興奮しすぎてしまう
- ・音楽に合わせて体を動かす活動 ・ほめられて調子に乗った時

興奮した時にどんな行動をとりやすいですか

（例）

- ・大きな声を上げる ・テンションが高くなりすぎる ・一方的に話す ・走り回る
- ・体の調整がきかなくなる

対応の仕方が分かれば書いてください

（例）

- ・静かな刺激の少ない所に移る ・カーテン等で落ち着ける環境を作る ・アップテンポの音楽を避け、ゆったりとした音楽を低音で流す ・「すごいね」と高い声でほめるのではなく、「OK」「それでいいよ」などと低い声で承認を与える程度に留める

学校での様子

登校 指示理解 学習 授業参加 忘れ物 行事参加 友達関係

（例）

・自分が学校の中で上手にできないことを気にして自信を無くしたり、困っていることを伝えられず、つらくなっているようだ。先生方に声掛けをしていただいている。

・言葉の使い方がおかしかったり、言動が変わっていることを周りの子にからかわれたりしている。困った時は担任の先生に援助を求めに行っている。

・音楽会の練習の時に適切な声の大きさを感じとることが難しかったが、適切な音量が図と数値で示されることで、解決できた。注意や指示をもらう時は、視覚的に数値で言ってもらえると伝わりやすいようだ。

家庭での様子（高校期）

記載例

- 家庭でのお子さんの様子について、気になること、支援や配慮が必要なことについて（分かれば対応の仕方も）記入をしてください。
- 変化があった時に更新するとお子さんの成長の記録になります。

記入日	年	月	日	名前	記入した時の年齢	歳（年生）
-----	---	---	---	----	----------	-------

好きなこと・得意なこと

好きなこと・もの 得意なこと できること・がんばっていること

（例）

- ・一人で静かな場所にいることが好きです。
- ・アイデアを出したり、考えたりすることが得意です。興味のあることに集中することができます。
- ・マラソンなど、単独でできる運動が得意です。
- ・自主的に宿題ができるようになってきました。

本人の思い

本人の思いについて自由に書いてください

（例）

- ・保健室が落ち着くので、困ったら保健室に行くようにしています。
- ・音楽が好きなので、大好きな歌手のライブに友達と行ってみたい。
- ・頑張って高校を卒業して福祉のサービスを使って、就労の練習をしてから働きたい。

保護者の思い

保護者の思いについて自由に書いてください

（例）

- ・思いもよらない簡単なことにつまずいていることがあるので、そのつまずきに気づいて本人に分かりやすく教えてほしいです。そのつまずきによる失敗体験が多く、自信を無くすことが多いので、成功体験をたくさんできるようなご指導をお願いしたいです。劣等感を持つような声掛けではなく、安心できる肯定的な声掛けをお願いします。
- ・高校卒業時に自分の進路や将来の暮らしの希望がまとまり、それに向けて自分で努力できるような子に育ててほしいと思っています。

なんでも記録

ページ内に書ききれない時や楽しかった思い出、苦労したこと、難しかったことなど

思ったことや感じたことを自由にお書きください